

款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	1 土木総務費
事務事業名	土木管理事務				
決算額(円)	財源内訳(円)				
4,273,102	国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源
					4,273,102
事業目的	快適・安全な道路環境の整備を目的とする。				
事業内容及び成果	<p>1 一般国道452号の早期開通ほか、道道の整備について要請を行った。</p> <p>2 道路台帳の整備や駐車公園の清掃など道路施設の管理に必要な事務や業務を行った。</p> <p>3 公共工事に必要な建設副産物(土砂)の堆積場の確保を行った。</p> <p>4 要望</p> <p>(1) 一般国道452号建設促進期成会による要望 道内・中央要望 令和3年8月 要望書の郵送</p> <p>(2) 主要道道芦別美瑛線整備促進期成会による要望 道内要望 令和3年12月 要望書の郵送</p> <p>5 管理業務 3,130,498円</p> <p>(1) 道路台帳整備業務委託 (修正3路線)</p> <p>(2) 道道旭川芦別線駐車公園清掃管理業務委託</p> <p>(3) 中の丘土砂堆積場借地 (A=60,612.47m²)</p>				

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令			自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い		快適・安全な道路環境の整備が必要である。
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 低下した		一般国道452号「鏡トンネル」の着工により開通に向けて工事が進められている。
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		市民等から、一般国道452号の早期開通のほか、道道の整備について要望がある。
4. 行財政改革(改善・改革等)の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト削減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
上記の要望も踏まえながら、一般国道452号の早期開通、道道芦別美瑛線の対面交通の整備促進に向け、関係市町による期成会が中心となり、継続して要望活動を実施していく。			継 続

款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費	目	1 道路維持費
事務事業名	道路維持管理業務				
決算額(円)	財源内訳(円)				
189,820,289	国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源
			97,500,000		92,320,289
事業目的	快適・安全な道路環境の整備により、歩行者の安全と車両等の円滑な運行を確保することを目的とする。				
事業内容及び成果	道路パトロールにより経年劣化による損傷や凍上による凹凸の補修を進めるほか、車両や歩行者（高齢者や障がい者）の安全に配慮した整備を行った。				
	(1) 道路維持・舗装維持工事（4工事） 22,440,000円				
	工事名	工法	延長	契約額	
	市道区画線補修工事	中心線	L=7,000m	2,772,000円	
	ことぶき通歩道補修工事	改良・舗装	L=103.00m W=2.50m	3,553,000円	
	上芦別西芦別線歩道補修工事	改良・舗装	L=106.00m W=2.50m	5,500,000円	
	上芦別西芦別線舗装補修工事	舗装	L=392.50m W=7.00m	10,615,000円	
	(2) 道路改良・舗装工事（9工事） 96,525,000円				
	工事名	工法	延長	契約額	
	上芦別あかしゃ3番線道路改良工事	改良・舗装	L=117.95m W=7.00m	24,090,000円	
	南3条東2丁目23線道路改良工事	改良・舗装	L= 37.84m W=4.92m	5,280,000円	
	芦別霊園線道路改良工事	改良・舗装	L=120.00m W=7.45~7.50m	16,060,000円	
	北3条東1丁目13線道路改良工事	改良・舗装	L= 94.00m W= (6.00+1.94) m	16,929,000円	
	北6条西2丁目23線道路改良工事	改良・舗装	L= 43.72m W=7.00m	5,940,000円	
	北5条西3丁目21線道路改良工事	改良・舗装	L= 61.60m W=6.70m	7,040,000円	
	東1丁目2線道路改良工事その1	改良・舗装	L= 39.66m W= (7.5+1.75) m	6,050,000円	
	東1丁目2線道路改良工事その2	改良・舗装	L= 50.00m W= (7.5+1.75) m	6,996,000円	
	西1丁目北線道路改良工事	改良・舗装	L= 61.00m W=7.00m	8,140,000円	
	(3) 道路維持補修 9,002,620円 旭ヶ丘1線歩道補修 ほか29件				
	(4) 主な維持管理費 38,577,000円				
	① 道路維持業務委託 (管理延長 331.2km)				
	② 北大通等草刈業務委託 (北大通ほか4路線 A=25,570㎡)				
	③ 道路管理業務委託 (天狗山4線ほか13路線草刈 A=15,900㎡)				

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	道路法	自治事務	
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	快適・安全な道路環境の整備により、歩行者の安全と車両等の円滑な運行を確保する必要がある。	
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 低下した	経年劣化による損傷や凍上による凹凸の補修することで、車両や歩行者の安全な通行が保たれている。	
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	町内会、市民より経年劣化による道路の損傷や凍上による凹凸の補修の要望がある。	
4. 行財政改革（改善・改革等）の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト削減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>		総合判定	
歩行者や車両が安全に通行できる道路環境を確保するため、上記の要望も踏まえながら、計画的な道路改良や道路附属施設の整備、点検及び補修を実施するほか、路面・側溝清掃等による環境美化にも努めていく。		継 続	

款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費	目	2 橋りょう維持費
事務事業名	橋りょう維持管理業務				
決算額(円)	財 源 内 訳 (円)				
31,849,407	国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源
	15,909,000		6,800,000		9,140,407
事業目的	快適・安全な橋りょう環境の整備により、歩行者の安全と車両等の円滑な運行を確保することを目的とする。				
事業内容及び成果	<p>橋りょう点検やパトロールにより状況を確認し、必要に応じて補修等の維持管理を行った。</p> <p>(1) 橋りょう業務委託・工事</p> <p>① 啓南大橋改修工事実施設計業務 4,598,000円</p> <p>② 泰山橋改修工事実施設計業務 3,905,000円</p> <p>③ 雲龍橋改修工事 8,998,000円</p> <p>(2) 橋りょう点検</p> <p>芦別市橋梁点検業務 14橋 10,428,000円</p> <p>(3) 橋りょう維持補修 2,347,400円</p> <p>苺沢橋下部補修 ほか5件</p>				

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	道路法		自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い		快適・安全な橋りょう環境の整備により、歩行者の安全と車両等の円滑な運行を確保する必要がある。
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 低下した		経年劣化による損傷等を補修することで、車両や歩行者の安全と、施設の延命が図られている。
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		—
4. 行財政改革(改善・改革等)の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト縮減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
5年サイクルの近接目視による点検を実施し、結果を参考にしながら、計画的な修繕や補修工事による施設の延命化に努めていく。			継 続

款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費	目	3 除雪対策費										
事務事業名	除排雪事業														
決算額(円)	財源内訳(円)														
303,007,132	国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源										
	32,864,000			588,000	269,555,132										
事業目的	冬期間における交通を確保し、安全・安心な冬の暮らしを提供することを目的とする。														
事業内容及び成果	<p>除排雪計画に基づき業務を実施し、効率的な除排雪作業を行った。また、オペレーターの確保と委託業者との連携により、維持管理経費の抑制に努めた。</p> <p>(1) 除排雪等実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>延長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市道除雪延長</td> <td>223.5 km</td> </tr> <tr> <td>歩道除雪延長</td> <td>35.0 km</td> </tr> <tr> <td>排雪量</td> <td>243,017 m³</td> </tr> <tr> <td>雪割延長</td> <td>61.7 km</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 除排雪業務委託 297,484,000円</p> <p>(3) 雪堆積場雪割業務委託 6箇所</p>					区分	延長	市道除雪延長	223.5 km	歩道除雪延長	35.0 km	排雪量	243,017 m ³	雪割延長	61.7 km
区分	延長														
市道除雪延長	223.5 km														
歩道除雪延長	35.0 km														
排雪量	243,017 m ³														
雪割延長	61.7 km														

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令			自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い		冬期間における交通を確保し、安全・安心な冬の暮らしを提供する必要がある。
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 低下した		効率的な除排雪作業を行うことで、安全・安心な冬の暮らしを提供している。
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		市民から排雪に対する早期実施などの要望あり。
4. 行財政改革(改善・改革等)の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト削減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
除雪機械を計画的に更新するほか、オペレーターの確保と育成のため、芦別道路維持管理協同組合との連携を図りながら、上記の要望も踏まえ、除排雪体制の強化に努めていく。			継 続

款	8 土木費	項	3 河川費	目	1 河川総務費								
事務事業名	河川維持管理業務												
決算額(円)	財源内訳(円)												
8,107,762	国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源								
			5,100,000	64,970	2,942,792								
事業目的	河川を適正に管理し、快適・安全な環境を整備することを目的とする。												
事業内容及び成果	<p>河川災害を未然に防ぐため、パトロールや関係機関との情報交換を密にし、安全確保に努めるとともに危険箇所の改修を行った。</p> <p>(1) 河川護岸整備工事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>工法</th> <th>延長</th> <th>契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二股川護岸整備工事</td> <td>鋼製マット4段</td> <td>L=26m A=52㎡</td> <td>5,170,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 河川補修 飯田の沢川護岸補修 ほか1件</p> <p>(3) 河川管理 河川管理業務委託(野花南夕立川草刈 L=800m)</p>					工事名	工法	延長	契約額	二股川護岸整備工事	鋼製マット4段	L=26m A=52㎡	5,170,000円
工事名	工法	延長	契約額										
二股川護岸整備工事	鋼製マット4段	L=26m A=52㎡	5,170,000円										

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	河川法	自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	河川を適正に管理し、快適・安全な環境を整備する必要がある。
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 低下した	危険箇所の改修を実施することで、災害を未然に防止し、河川周辺の保全や生活基盤を確保している。
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	河岸の地権者より護岸整備の要望あり。
4. 行財政改革(改善・改革等)の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	コスト削減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
<今後の方向性>		総合判定
河川パトロールにより、事前に危険な箇所を把握し維持管理に努めるほか、上記の要望も踏まえながら、計画的な河川整備を実施していく。		継 続

款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
事務事業名	都市計画管理業務				
決算額(円)	財源内訳(円)				
3,419,897 (うち人件費 24,700)	国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源
	1,650,000			5,824	1,764,073
事業目的	本市のあるべき姿を考え、まちづくりの具体性ある将来ビジョンを確定し、整備方針等を総合的に定めることを目的とする。				
事業内容及び成果	1 芦別駅前広場補修 芦別駅前広場のりば看板補修 ほか1件 2 コンパクトなまちづくりに向けた立地適正化計画の策定 芦別市立地適正化計画策定業務委託 3,300,000円				

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	都市計画法		自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い		本市のあるべき姿を考え、まちづくりの具体性ある将来ビジョンを確定し、整備方針等を総合的に定める必要がある。
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 低下した		コンパクトなまちづくりに向け、市民検討委員会等を設立し、立地適正化計画の策定に向けた検討を進めている。
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		行政改革推進委員会から、今後さらに少子高齢化が進む中では、高齢者がより暮らしやすい環境をつくる必要があるため、買い物や通院などの利便性を高めるなど国の制度を活用しながら、まちのコンパクト化を進めるべきとの提言を受けている。
4. 行財政改革(改善・改革等)の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト縮減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
都市計画区域内の人口減少に伴い、未利用地や空き地などが増加していることから、上記の提言も踏まえ、コンパクトなまちづくりを形成していくため、「立地適正化計画」を策定する。			継続

款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 下水道費
事務事業名	他会計繰出事務				
決算額(円)	財源内訳(円)				
234,795,000	国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源
					234,795,000
事業目的	下水道事業特別会計の安定的な運営のため繰出金を拠出する。				
事業内容及び成果	下水道事業特別会計へ繰出金を拠出した。(234,795,000円)				

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	地方公営企業繰出基準		自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければならぬ理由など)	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い		—
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 低下した		—
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		—
4. 行財政改革(改善・改革等)の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト削減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
—			評価対象外

※本繰出金を拠出した各特別会計において、事務事業の評価を実施しているため、評価対象外とした。

款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	3 公園管理費									
事務事業名	公園管理業務													
決算額(円)	財源内訳(円)													
75,182,865	国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源									
				1,978,893	73,203,972									
事業目的	市民が安心して憩うことのできる公園整備と安全管理を目的とする。													
事業内容及び成果	<p>1 市民が安心して公園遊具を利用できるよう、日常点検や有資格者による定期点検を実施した。 公園施設安全点検業務 41公園</p> <p>2 市民が憩える空間を確保するため、公園施設の清掃、草刈り、改修工事や維持補修を行った。 (1) 公園遊器具等修繕 やよい公園遊具補修 ほかに11件 3,705,240円 (2) 各公園管理委託 58,501,300円</p> <p>① 施設管理業務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>公園種別</th> <th>公園数</th> <th>受託者内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通公園</td> <td>13箇所</td> <td>業者8箇所、町内会5箇所</td> </tr> <tr> <td>都市公園</td> <td>40箇所</td> <td>業者10箇所、町内会23箇所、老人クラブ2箇所、育成会4箇所、任意団体1箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 都市公園草刈業務(公園数40箇所 A=315,810㎡)</p> <p>(3) 公園整備工事 旭ヶ丘公園きらきらハウスほか屋根塗装工事 1,958,000円</p>					公園種別	公園数	受託者内訳	普通公園	13箇所	業者8箇所、町内会5箇所	都市公園	40箇所	業者10箇所、町内会23箇所、老人クラブ2箇所、育成会4箇所、任意団体1箇所
公園種別	公園数	受託者内訳												
普通公園	13箇所	業者8箇所、町内会5箇所												
都市公園	40箇所	業者10箇所、町内会23箇所、老人クラブ2箇所、育成会4箇所、任意団体1箇所												

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	都市公園条例、普通公園条例		自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い		市民が安心して憩うことのできる公園整備と安全管理をする必要がある。
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 低下した		市民が安心して憩える空間を提供している。
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		町内会などから、公園の草刈時期や回数を増やすことのほか、老朽化した遊具の更新等の要望あり。
4. 行財政改革(改善・改革等)の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト削減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
上記の要望も踏まえながら、公園施設の補修や遊具の更新を行うほか、地域のニーズに合わせながら統合や再整備を図っていく。			継続

款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	4 緑化推進費
事務事業名	緑化推進事業				
決算額(円)	財源内訳(円)				
24,499,820	国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源
			16,200,000	869,000	7,430,820
事業目的	地域で花や樹木を育てることにより、地域の環境美化を推進するとともに、豊かな自然に恵まれた地域資源を活用し、観光スポットとしての魅力向上を図ることを目的とする。				
事業内容及び成果	<p>1 花いっぱい運動（花の苗植栽）において、植樹桝等に植栽する花の苗を配付し、町内会及び各種団体の協力を得て事業を行った。</p> <p>花いっぱい運動推進業務委託 4,554,000円 (植樹桝植栽路線数 24路線、花壇植栽箇所数 37施設、配付株数 40,000株)</p> <p>2 花と木・緑化推進事業（花木植栽・剪定）により、観光スポットを花と木が満ち溢れる、みどり豊かな環境とし、市民や来訪者に楽しんでもらえるよう、花の植栽や樹木の植樹を実施した。</p> <p>(1) 花と木植栽業務 1,045,000円 (道の駅、なまこ山総合運動公園ほか10公園 3,460株植栽、街路樹植栽 14本)</p> <p>(2) 公園樹木剪定等業務 1,881,000円(剪定 47本)</p> <p>(3) 街路樹せん定業務委託 4,158,000円(剪定 204本)</p> <p>3 市内を一望できる観光スポットとして上金剛山山頂に展望休憩施設の整備を行った。</p> <p>(1) 上金剛山展望台新築工事 11,990,000円</p> <p>(2) 上金剛山周辺散策路修繕 869,000円</p>				

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令			自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い		地域で花や樹木を育てることにより、地域の環境美化を推進する必要がある。また、地域資源を活用し、魅力向上を図る必要がある。
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 低下した		上金剛山展望台の整備により、観光スポットとしての魅力向上に繋がった。
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		市民から落ち葉等の対応要望あり。
4. 行財政改革（改善・改革等）の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト削減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
上記の要望も踏まえながら、既存事業を継続して実施していくとともに、上金剛山の周辺整備を実施するなど、うるおいとやすらぎの空間の創出を図っていく。			継 続

款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 建築総務費
事務事業名	建築総務業務				
決算額(円)	財源内訳(円)				
401,113	国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源
					401,113
事業目的	関係法令に基づき、建築確認申請審査等の地域に密着した事務を執行し、住民サービスの向上を図る。				
事業内容及び成果	建築確認業務 (1) 確認済証交付 10件(一戸建て住宅3件、その他用途7件) (2) 完了検査済証交付 9件 (3) 長期優良住宅認定 10件				

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	建築基準法	自治事務	
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	関係法令に基づき、地域に密着した事務を執行する必要がある。	
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 低下した	地域に密着した事務の執行により、住民サービスの向上が図られている。	
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—	
4. 行財政改革(改善・改革等)の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト削減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>		総合判定	
建築指導行政の質の向上を図っていく。		継続	

款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 建築総務費																
事務事業名	住宅改修促進事業																				
決算額(円)	財源内訳(円)																				
6,780,000	国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源																
			6,700,000		80,000																
事業目的	住宅の改修工事に係る費用の一部を助成することにより、快適な住環境の整備及び市内建設業の振興並びに雇用の安定を図る。																				
事業内容及び成果	<p>快適な住環境の整備を図ったため、住宅の改修工事に係る費用の一部を助成した。</p> <p>(1) 交付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>助成内容</th> <th>交付件数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バリアフリー</td> <td>対象工事費5万円以上 (限度額18万円)</td> <td>1件</td> <td>130,000円</td> </tr> <tr> <td>耐震改修</td> <td>対象工事費100万円以上 (限度額30万円)</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>一般リフォーム</td> <td>対象工事費50万円以上 (限度額30万円)</td> <td>44件</td> <td>6,650,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 改修工事費 97,837,626円</p> <p>(3) 利用者数 16社、下請け業者延べ数92社</p>					区分	助成内容	交付件数	交付額	バリアフリー	対象工事費5万円以上 (限度額18万円)	1件	130,000円	耐震改修	対象工事費100万円以上 (限度額30万円)	0件	0円	一般リフォーム	対象工事費50万円以上 (限度額30万円)	44件	6,650,000円
区分	助成内容	交付件数	交付額																		
バリアフリー	対象工事費5万円以上 (限度額18万円)	1件	130,000円																		
耐震改修	対象工事費100万円以上 (限度額30万円)	0件	0円																		
一般リフォーム	対象工事費50万円以上 (限度額30万円)	44件	6,650,000円																		

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	住宅改修促進助成条例		自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い		費用の一部を助成することにより、住環境の整備及び市内建設業の振興並びに雇用の安定を図る必要がある。
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 低下した		住環境の整備により、住宅の質の向上が図られた。
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		—
4. 行財政改革(改善・改革等)の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト削減など	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	行財政改革により令和2年度から対象工事費及び助成率の引き下げを実施した結果、1件当りの改修費は増加したものの、助成額は減少となった。
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
住宅の耐久性や安全性に対する住環境の整備、地元建設業の振興、疲弊する地域経済の活性化を図るため、上記の要望も踏まえながら事業を継続していく。			継 続

款	8 土木費	項	5 住宅費	目	2 住宅管理費
事務事業名	市営住宅等管理業務				
決算額(円)	財源内訳(円)				
145,743,064	国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源
	30,120,000		28,900,000	86,723,064	
事業目的	低廉で良質な公営住宅を提供し、快適で安全、安心な生活を送ることができるよう、適正な住宅管理を行う。				
事業内容及び成果	<p>1 公営住宅等管理に指定管理者制度を導入し、民間事業者による管理を行っている。 市営住宅等指定管理業務委託料 77,291,000円</p> <p>2 公営住宅等長寿命化計画に基づき、既設公営住宅の計画的な維持修繕及び将来に向けた地区管理戸数の縮減化を図るため除却工事を行った。</p> <p>(1) 改良住宅西芦別団地除却工事(6棟24戸) 42,053,000円</p> <p>(2) すみれ第二団地屋根葺き替え工事(2棟) 15,873,000円</p>				

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	市営住宅等管理条例	自治事務	
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	低廉で良質な公営住宅を提供し、快適で安全、安心な生活を送ることができるよう、適正な住宅管理が必要である。	
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 低下した	快適で安全、安心な生活を送れるよう、公営住宅の整備、維持及び管理を適正に行い、良質な公営住宅の提供に努めた。	
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—	
4. 行財政改革(改善・改革等)の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト削減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>		総合判定	
公営住宅の整備、維持管理を適正に行っていくとともに、指定管理者が効率的かつ効果的に公営住宅等の管理業務を行っていくよう、指導等を行っていく。		継続	

款	8 土木費	項	5 住宅費	目	3 住宅建設費
事務事業名	公営住宅建設事業				
決算額(円)	財源内訳(円)				
298,957,000	国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源
	149,328,000		147,900,000	1,729,000	
事業目的	老朽化した公営住宅の建替えを推進する。				
事業内容及び成果	<p>1 すみれ団地を新あけぼの団地跡地に建替えする。</p> <p>(1) 公営住宅建替工事(2棟10戸) 269,368,000円</p> <p>(2) 同上工事監理業務委託 1,430,000円</p> <p>(3) 移転補償費(18件) 2,700,000円</p> <p>2 次の建替え予定団地「ことぶき団地」の実施設計及び地質調査を行った。</p> <p>(1) ことぶき団地建替工事实施設計業務委託 20,900,000円</p> <p>(2) ことぶき団地建替工事地質調査業務委託 4,411,000円</p>				

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	市営住宅等管理条例		自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い		老朽化した公営住宅の建替えにより、需要に見合った適正な管理戸数の整備を図る必要がある。
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 低下した		公営住宅の質の向上により、住環境の整備が図られた。
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		老朽化した公営住宅の入居者から、様々な改善、修繕の要望があった。
4. 行財政改革(改善・改革等)の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト削減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
上記の要望も踏まえながら、老朽化した公営住宅の建替事業を推進していく。なお、建替えにあたっては、需要に応じた適正戸数となるよう、事業を進めていく。			継 続